

<p style="text-align: center;"><b>アジア・ビジネス課題研究 I</b> Asia Business Subject Study I</p>	<p>(教員名) 李 捷生、有賀 敏之、金子 勝規</p>	
<p>アジア・ビジネス研究分野 中核科目</p>	<p>演習科目</p>	<p>必修</p>
	<p>2 単位</p>	<p>2018 年度・後期</p>
<p><b>I 科目の主題</b> アジア・ビジネスの諸問題について検討する。</p>		
<p><b>II 授業の到達目標</b> 前期のワークショップ I で学んだ事を踏まえ、それぞれ院生が自らの研究テーマを設定して、共同的かつ個別的に研究を進める。 個人的にはプレゼンテーションを通じて自己の研究を深化させるとともに、その表現能力を高める。共同的には、相互に研究内容を点検したり、共同で同じテーマについて検討する。</p>		
<p><b>III 授業内容・授業計画</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院生各人が持っている研究関心にそくして、可能であればいくつかのグループに分かれて、共同研究をおこないながら、各人の個別テーマの研究を深めていく。</li> <li>2. 院生の研究テーマにとって、必要なスペシャリストを外部講師として招聘して講義・質疑応答の時間を設定し、院生の個別研究・共同研究を深めていく。</li> <li>3. 分野の教員は協同して、それぞれの院生の課題研究をサポートする。</li> </ol>		
<p><b>IV 事前・事後の学習内容</b> 各教員の指示に従う。</p>		
<p><b>V 評価方法</b> プレゼンテーション能力、質疑応答の能力、平常の受講態度により評価する。</p>		
<p><b>VI 受講生へのコメント</b> 課題研究では、特に受講者による積極的な参加が不可欠である。受講者が選んだテーマについて、発表する機会を多く設定する。</p>		
<p><b>VII 教材</b> 特になし。</p>		